

Die Welt der Metallbearbeitung
The world of metalworking



プレスリリース

From Sylke Becker
Phone +49 69 756081-33
Fax +49 69 756081-11
E-mail s.becker@vdw.de

「エモ・ハノーバー2013」と同時開催される製造技術の動向に関するイベント

【2012年12月11日 東京】 「エモ・ハノーバー」は、世界最大の金属加工見本市で、来年は2013年9月16日から21日に開催される。この見本市は、世界中の顧客のニーズに応えるべく、工作機械や関連部品のメーカーが自社の製品や技術、サービスを展示する晴れの舞台である。『「エモ・ハノーバー」は、金属加工に携わる人たちが、すなわち製造する側と消費する側とが会う場であり、貴重な情報が得られるフォーラムや時代の先端を行くイベントも多数開催される」。ドイツ工作機械工業会（VDW）のクラウス-ペーター・クーンミュンヒは、2012年12月11日に東京で開催された「エモ・ハノーバー2013」記者説明会でこのように「エモ・ハノーバー」を紹介した。さらに続けて、『「エモ・ハノーバー2013」では、金属加工に関わる様々な課題に取り組み、業界の発展につなげていく」と述べた。「エモ・ハノーバー2013」では、テクノロジーとビジネスに関わる幅広いイベントプログラムを用意する。

エモ・カンフェレンス：「さらにスマートな製造を」

「エモ・ハノーバー2013」のテーマ「インテリジェントプロダクション」に沿い、ドイツ機械工業連盟（VDMA）は「エモ・ハノーバー」において2013カンフェレンス「スマートな製造」シリーズを開催する。このカンフェレンスでは、人類、技術、そして社会が抱える課題が取り上げられ、エネルギー効率と持続性、インダストリー4.0、製造におけるインテリジェンスとコミュニケーション、精度の限界等について検討する。

製造のエネルギー効率を高めるブルー・コンピテンス

今日、持続可能性は、政治や経済、研究を進めるにあたって、最も重要な条件のひとつとなっている。政府、産業界、そして学界は、このことを認識しており、すでに変革に取り組み始めている。こういった大規模なパラダイム転換は、製造業が率先して推進する必要がある。このような背景から、「ブルー・コンピテンスーよりよい世界の成形」という取り組みが、欧州工作機械とドイツ機械工業の業界で始まった。「エモ・ハノーバ 2013」では、今回で 2 回目となるブルー・コンピテンスの特別会場を設け、「スマートな製造」と題したディスカッションを併催する。会場では、製品製造のエネルギー効率化を図る製品やソリューションが展示される。

エモ・カンフェレンス：「航空宇宙産業における新製造技術」

「エモ・ハノーバ 2013」での 2 日間にわたる国際会議では、航空宇宙産業における新しい製造技術にスポットライトが当てられる。世界から注目を浴びているこの名だたるカンフェレンスは次回で 13 回目を迎え、世界中の産業界や学界から航空宇宙産業に携わる専門家が「エモ・ハノーバ」に集まり、現状での開発や将来の課題について議論する。

スペシャルイベント：「技術革新の昨日—今日—明日、高品質モジュールを実現するコストパフォーマンスに優れたプロセス・ソリューション」

メーカーは競争力を確保するため、コストパフォーマンスの高いプロセス・ソリューションを必要としている。機械加工改革ネットワークとその会員は、今日の高品質コンポーネントの革新的かつ実用的で完璧な技術のデモンストレーションを行い、エモ・カンフェレンス「航空宇宙産業における新しい製造技術」について詳細な内容を語る。

革新プロセスの歴史に関するプレゼンテーションも注目に値する。過去にさかのぼることにより、現在の製造技術へ至る発展の過程がわかり、今後どのような進歩を遂げていくかが示される。参加者は、今すぐ活用できる現状の技術のみではなく、将来さらに生産性を向上させる革新技術にふれることができる。

成長市場—インド

インドは、工作機械業界にとって成長を期待できる国際的なマーケットのひとつである。過去 5 年間に限ってみても、工作機械の需要は、2011 年にほぼ 30% 上昇し 26 億米ドルに達している。インドは現在工作機械市場において、7 位にランクされている。インドは同時

に輸入市場でもあり、国際的な工作機械メーカーにとってすばらしいビジネス・チャンス
の場となっている。しかし、インドでビジネスを展開する場合、会社の進出や設立にあた
っていくつかの事柄を考慮しなければならない。専門家たちは、インドの経済、政治、法
律、および税金環境に加え、販売、サービス、および顧客構成について発表する。

Enterprise Europe Network

シュツットガルトに本拠を置く Enterprise Europe Network は、「エモ・ハノーバー
2013」において企業家ミーティングの開催を計画している。オンライン・プラットフォーム
では、見本市の開催前でも、特定のテーマについて適切なビジネス・パートナーを紹介
する。関係団体はテーマを相互に共有しているため、これらテーマに基づくミーティング
は価値あるものであり、非常に効果的である。

「メカニカルエンジニア揺るぎないキャリア」若者向けキャリアイベント

工作機械業界は、革新のペースや国際的な顧客の価値を維持および向上させるため、今後
もより能力のある技術者を必要とする。「メカニカルエンジニア揺るぎないキャリア」
のスローガンの下で、ドイツ工作機械工業会（VDW）および業界、専門学校、提携大学は、
3,000人を超える総合大学および専門学校に通う若者の「エモ・ハノーバー2013」への来場
を歓迎する。「エモ・ハノーバー2013」は、ドイツがいかにも、先進国や新興国が抱えている
問題に取り組んでいるかを示すひとつの実例である。これは、エモの優位性である国際性、
革新性、数多くの体験型の製造技術の展示により、若者たちに機械工学の技術キャリアに
興味を抱いてもらうことを目的としている。

「エモ・ハノーバー」は国際製造技術のトレンド・セッター

クーンミュンヒ総務部長は最後に次のように締めくくった。「『エモ・ハノーバー201
3』では、製造技術のトレンドを先取りした幅広い有益なイベントを数多く用意している。
多くの来場者や出展社は、各自の職場において重要となる情報や検討のための指針を、必
ずここで得ることができるだろう」。

世界最大の金属加工見本市「エモ・ハノーバー」について

「インテリジェントプロダクション」をテーマに、製造技術を誇るメーカーが世界中から参加
する「エモ・ハノーバー2013」は、2013年9月16日～21日までドイツ・ハノーバーで開催される
金属加工に関わる世界最大の国際専門見本市であり、今日すべての製造プロセスにおいて中核

を成す最新の金属加工に関わる幅広い技術を展示する。具体的には、最新の機械や効率の高い技術、生産支援サービス、製造プロセスにおける持続可能性など、様々な技術や手法が紹介される。今回注目すべき技術は、金属加工工作機械、製造システム、高精度ツール、自動材料搬送、コンピュータ技術、産業用電子機器とその付属品である。「エモ・ハノーバー」には、機械やプラント製造の業界の他、自動車、自動車部品、航空宇宙、精密機械、工学、造船、医療技術、ツールや金型の製造、鉄鋼、軽量建築といったユーザー業界から、多数の来場者が見込まれる。世界中から集結する製造技術の専門家の重要な会合の場でもある「エモ・ハノーバー」には、前回は2,000社を超える出展社と、世界100カ国を超える国々から約140,000人もの来場者を集めた。エモ (EMO) は、European Committee for Cooperation of the Machine Tool Industry (CECIMO) の登録商標である。).

エモの記者発表で使用した記事ならびに画像は下記サイトから入手できます：
www.emo-hannover.de/presseservice.

下記のソーシャルメディアからもエモをご覧ください：

 http://twitter.com/EMO_HANNOVER



<http://facebook.com/EMOHannover>



<http://www.youtube.com/metaltradefair>



<http://linkedin.com/company/emo-hannover>



<http://www.cnc-arena.com/de/newsroom/emohannover>